

〔国際会議発表〕

発表研究者	富山県立大学 工学部情報システム工学科 准教授 木下 史也	2242003
参加会議	26 th International Conference on Human-Computer Interaction (HCI INTERNATIONAL 2024)	
開催場所	Washington DC, USA	
出張期間	2024 年 6 月 30 日～2024 年 7 月 5 日（6 日間）	
発表論文	A Study on the Effect of Free Viewing Eye Movements on Microsaccades	

概要：

26th International Conference on Human-Computer Interaction (HCI INTERNATIONAL 2024) は、21 の国際委員会の後援の下、関連会議と合同で開催されるヒューマン・コンピュータ・インタラクション (HCI) 系の大規模な国際会議である。申請者は HCI INTERNATIONAL 2024 において“Artificial Intelligence and Biosignal Processing for Virtual Reality, Computer Aided System, and Educational Innovation”というセッションで口頭発表を行った。このセッションでは、バーチャルリアリティ、コンピュータ支援システム、教育イノベーションのための人工知能と生体信号処理に関する 8 件の研究発表が行われ、様々な専門を有する研究者が公聴し、積極的な意見交換が活発に行われた。申請者はマイクロサッカードと呼ばれる微小眼球運動に着目した研究発表を行った。ヒトの眼は静止することなく絶えず動いており、一点を見つめているときでも、常に微小な眼球運動が生じている。これは固視微動と呼ばれる不随意的な眼球運動であり、その特徴的な挙動はマイクロサッカード、ドリフト、トレモアの 3 種類に分類される。2000 年以降、マイクロサッカードの情報から潜在的注意を定量的に評価しようとする試みが盛んに行われるようになり、教育やスポーツ、自動車安全技術など様々な研究分野からマイクロサッカードは注目されている。しかしながら、マイクロサッカードについては未だ不明瞭な点が数多く、統一された解析手法も存在しない。そのため、結果の解釈についても研究グループによって見解が分かれている。そこで、本発表で紹介した「自由視眼球運動のマイクロサッカードの検討」は、この分野における将来的な研究に大きく寄与するものであり、今後の研究の発展を考える上で、大変有意義であった。